



豊能町およびCSPFCメンバー 御中

第1回Personal-LINK勉強会

IDとデータの連携を実現するうえでの
Personal-LINKの位置づけ

2022年11月10日



今日のagenda

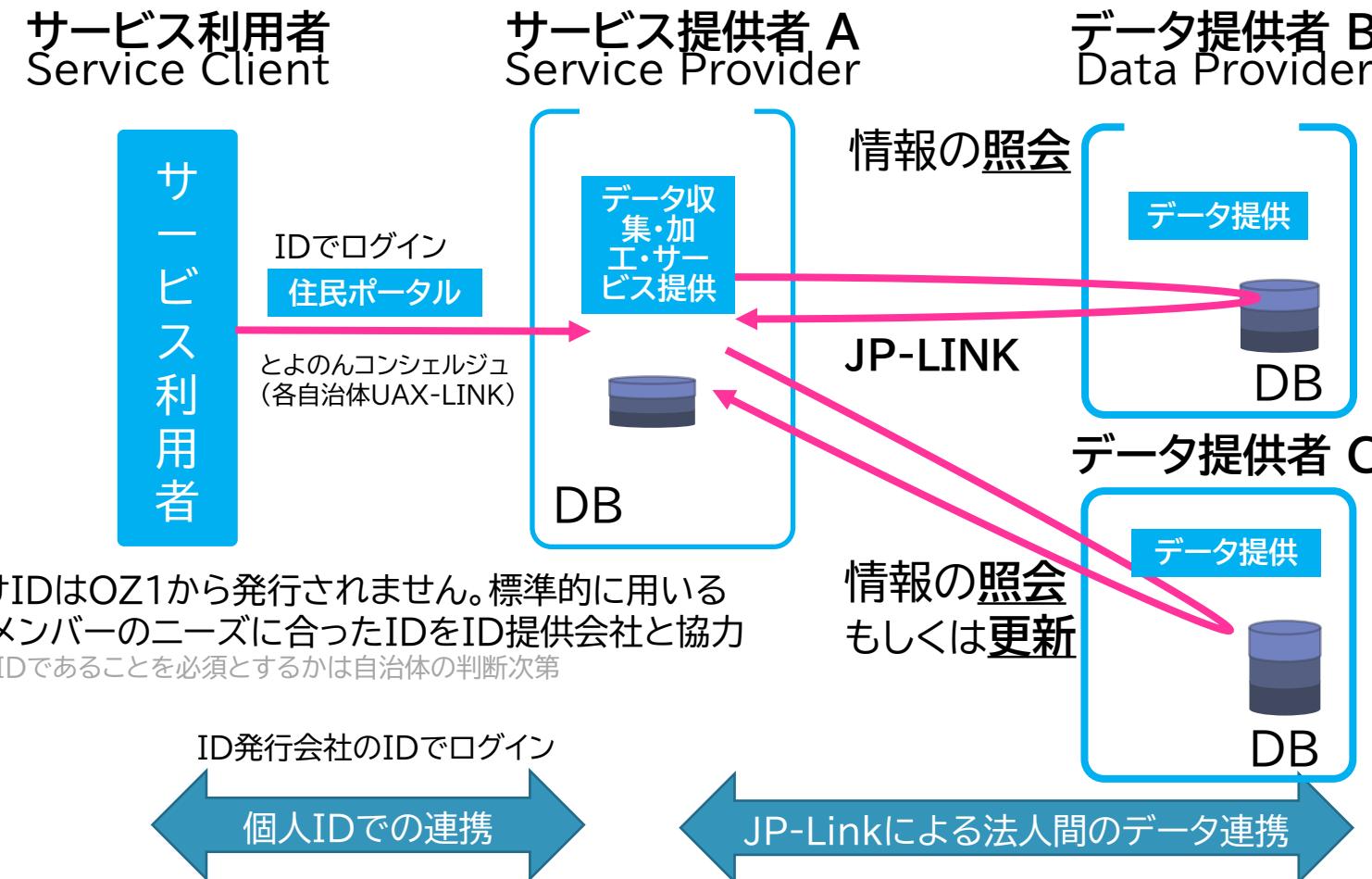
- IDとデータの連携を実現するうえでのPersonal-LINKの位置づけ
15min (OZ1 佐藤)
- Personal-LINKの概要と標準的に確認する画面フローについてご紹介
30min (OZ1 Uddin)
- 質疑応答

IDとデータの連携を実現するうえでの Personal-LINKの位置づけ

IDとデータの連携を実現するための各製品の役割・位置づけ

サービス利用者・個人・住民: ポータルにアクセスして情報照会(個人IDで個人を認証、サービスを利用)

サービス提供会社:サービスを提供。JP-LINK(Security Server)を通じてデータ提供会社へ照会



利用者向けIDはOZ1から発行されません。標準的に用いるIDは参加メンバーのニーズに合ったIDをID提供会社と協力して作成する。本人確認済みIDであることを必須とするかは自治体の判断次第

ID発行会社のIDでログイン

個人IDでの連携

JP-Linkによる法人間のデータ連携

JP-Linkの役割:

法人間・組織間のデータ連携を実現
その際に法人の存在性を証明する法人の
電子証明書、時刻の証明をするタイムスタンプサーバを用い、セキュアな通信で実現

Personal-LINKの役割:

各個人のID情報を紐づけつつ許諾に基づくデータ連携をID連携および連携情報の管理で実現

個人の基本4情報の収集・保管・管理はしません
個人の情報は各個人、IDPおよびRP各組織にて
管理となります

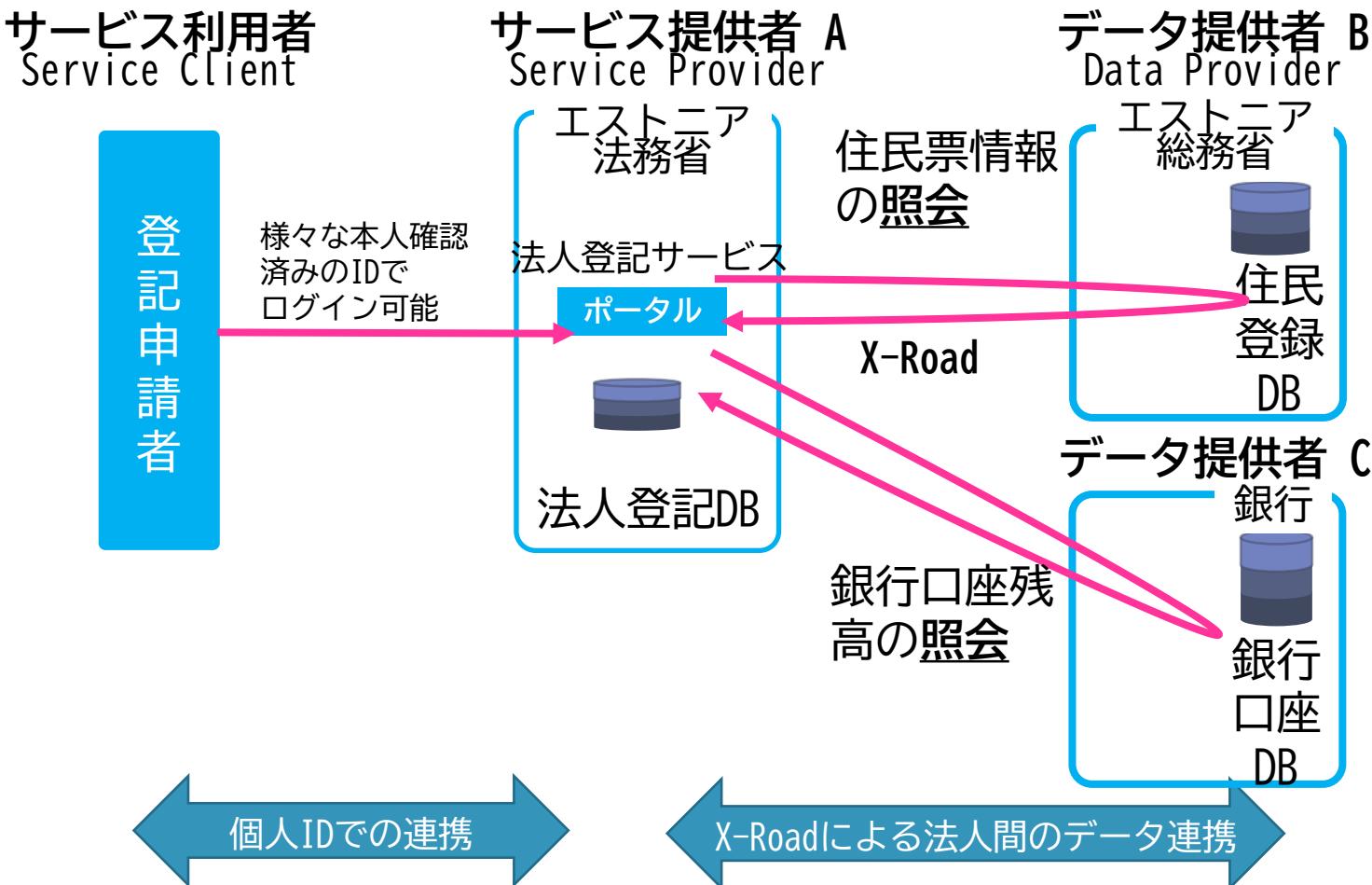
UAX-Linkの役割:

住民の皆様が用いる各自治体向けのアート
リのおまとめ・入口のポータル
豊能町向けには「とよのんコンシェルジュ」

登記申請者：法人登記ポータルにアクセスして申請

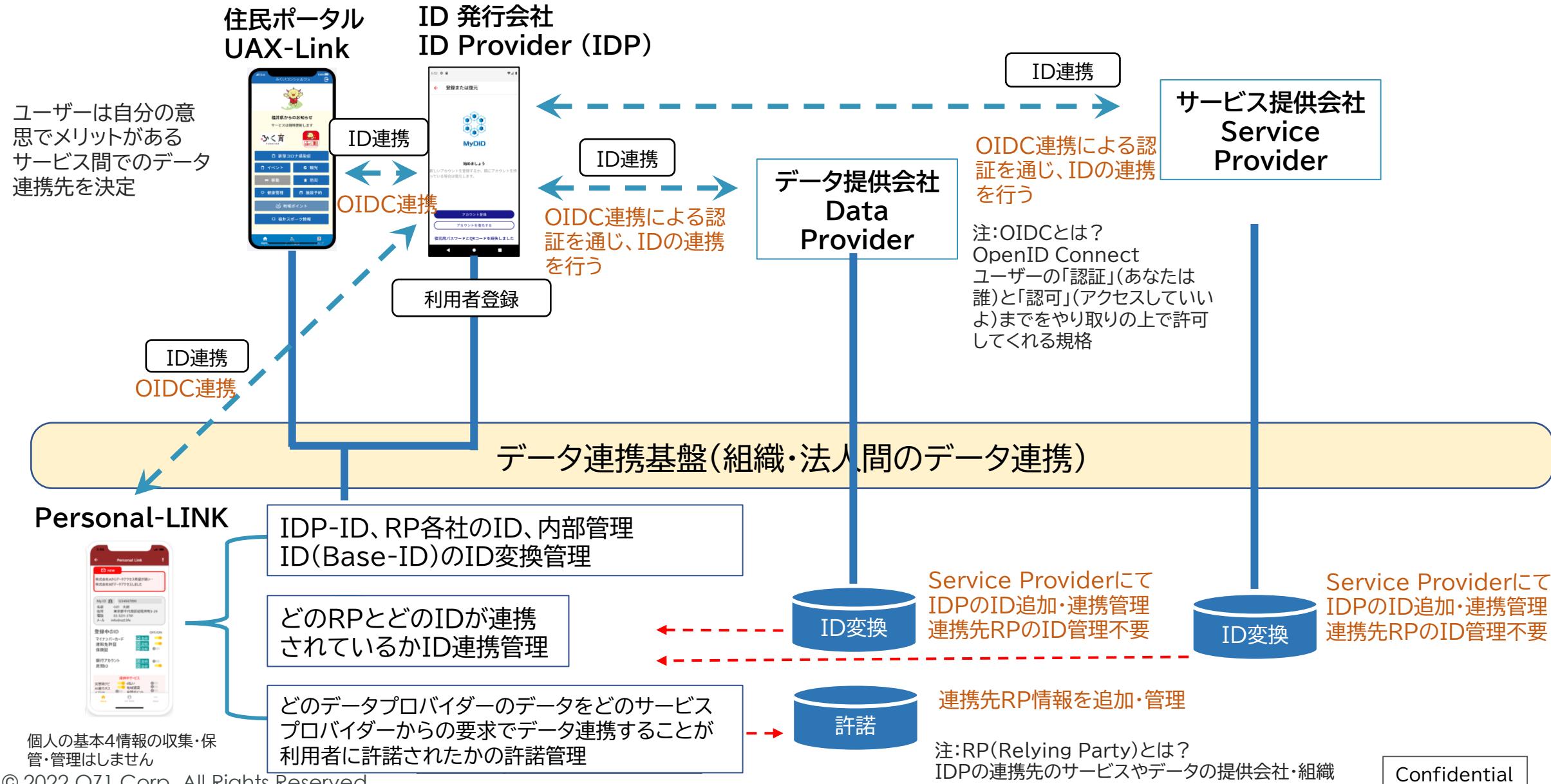
法務省：法人登記ポータルを運営、サービス

法務省：住民票、銀行口座残高をX-Roadを通じてデータプロバイダーへ照会 (個人IDと個人の認証、署名を利用)
(サービスプロバイダーは法務省)

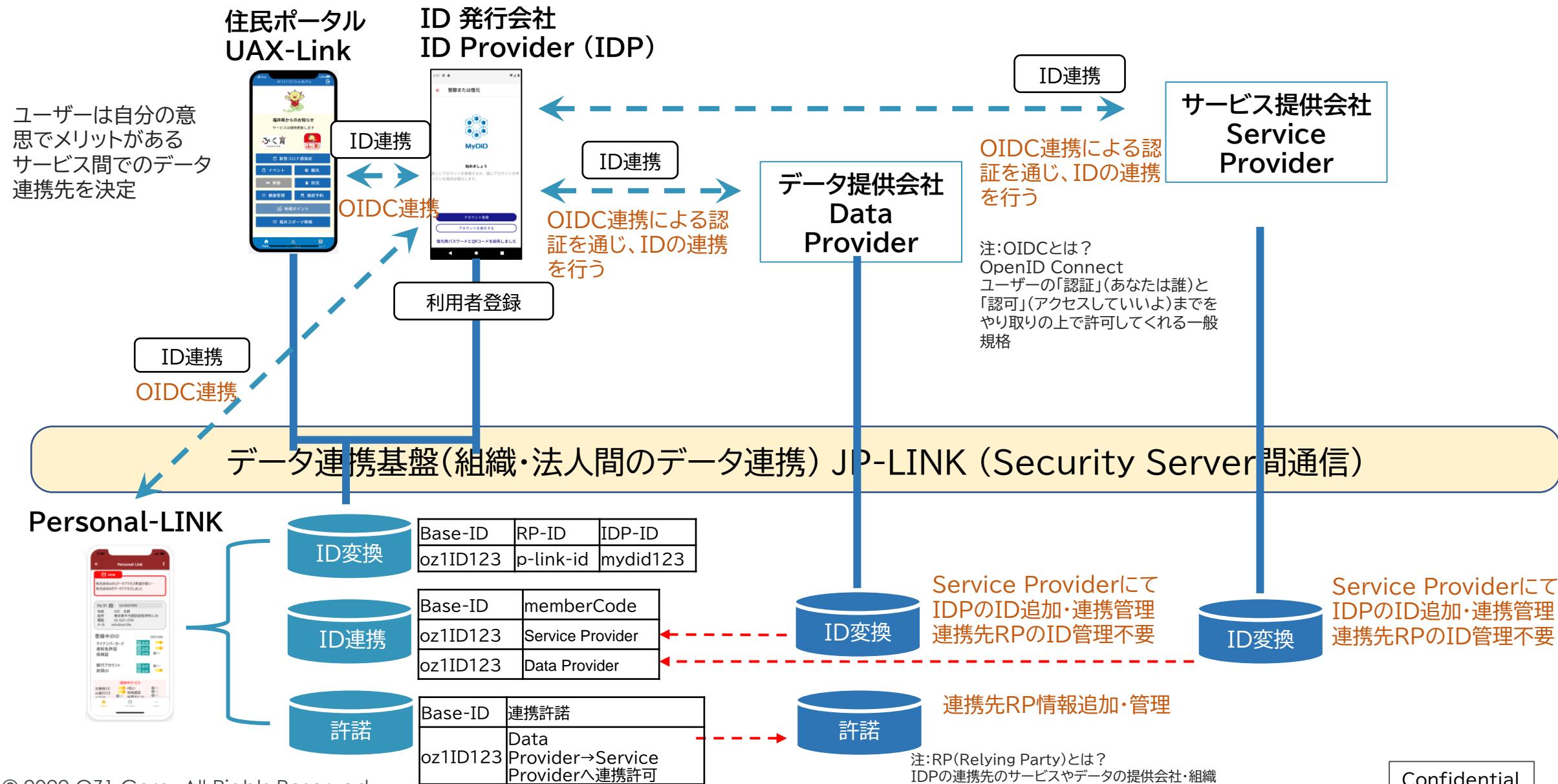


参考：
エストニアには「once only (一度きり)」という原則があり、同じ情報を複数個所に入力せず、保存された一か所に対して、アクセスが許可された人や組織が参考することで無駄にコピーや同期の手間をとらずに正確な情報の利活用をするという方針があります。

ID連携とデータ連携の概念



個人を特定したデータ連携を実現するためのID連携のための変換テーブル管理



ご不明な点等ございましたら、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

本資料は、株式会社OZ1 の秘密情報かつ重要な財産権を有するものを含んでおります。
ここに含まれている内容、アイディアおよびコンセプト等は、貴社へのご提案をご評価いただくことのみを目的として使用されております。
本書類の内容は貴社だけを対象としておりますので、第三者への配布はご遠慮いただきますようお願いいたします。

株式会社OZ1

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-29

NGA紀尾井町ビル6階

info@oz1.life



Appendix

End of File

